

# その他 参加団体からの情報提供

「LandXML1.2に準じた3次元設計  
データ交換標準（案）」

Ver.1.6

略称：J-LandXML

改定案概要

2023/12/4

一般社団法人 OCF

1. 改訂内容

2. スケジュール

# 1. J-LandXML Ver.1.6の主な改定概要

## ① 幅杭座標の追加

予備設計B→詳細設計・詳細設計→施工間において幅杭座標の受け渡しが行うよう、「座標点」要素に「幅杭座標」を追加しました。

## ② サーフェス領域要素の追加

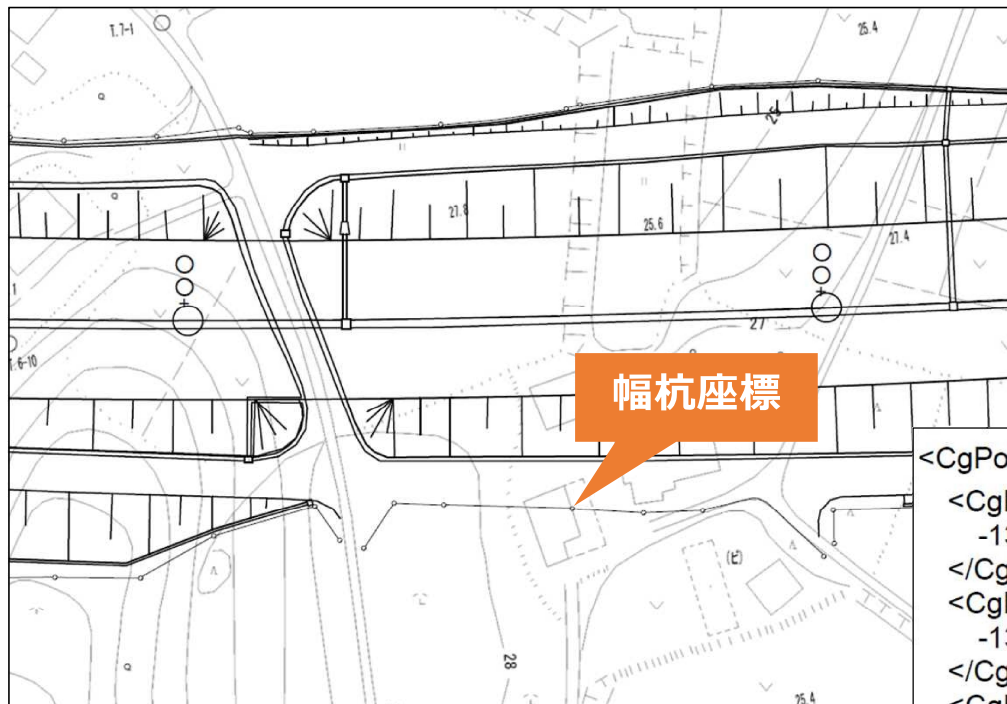
「3次元モデル成果物作成要領（案）」の「附属資料3 3次元モデル成果物作成要領（案）」に基づく3次元モデルの作成資料において、道路土構造で納品が定められているサーフェス領域（サーフェス要素の境界線）要素を追加しました。

## ③ 面要素 非表示属性の追加

オリジナルのLandXML1.2で交換可能な面要素の非表示属性について、J-LandXMLでも交換が可能になるよう、属性を追加しました。

## ① 幅杭座標の追加

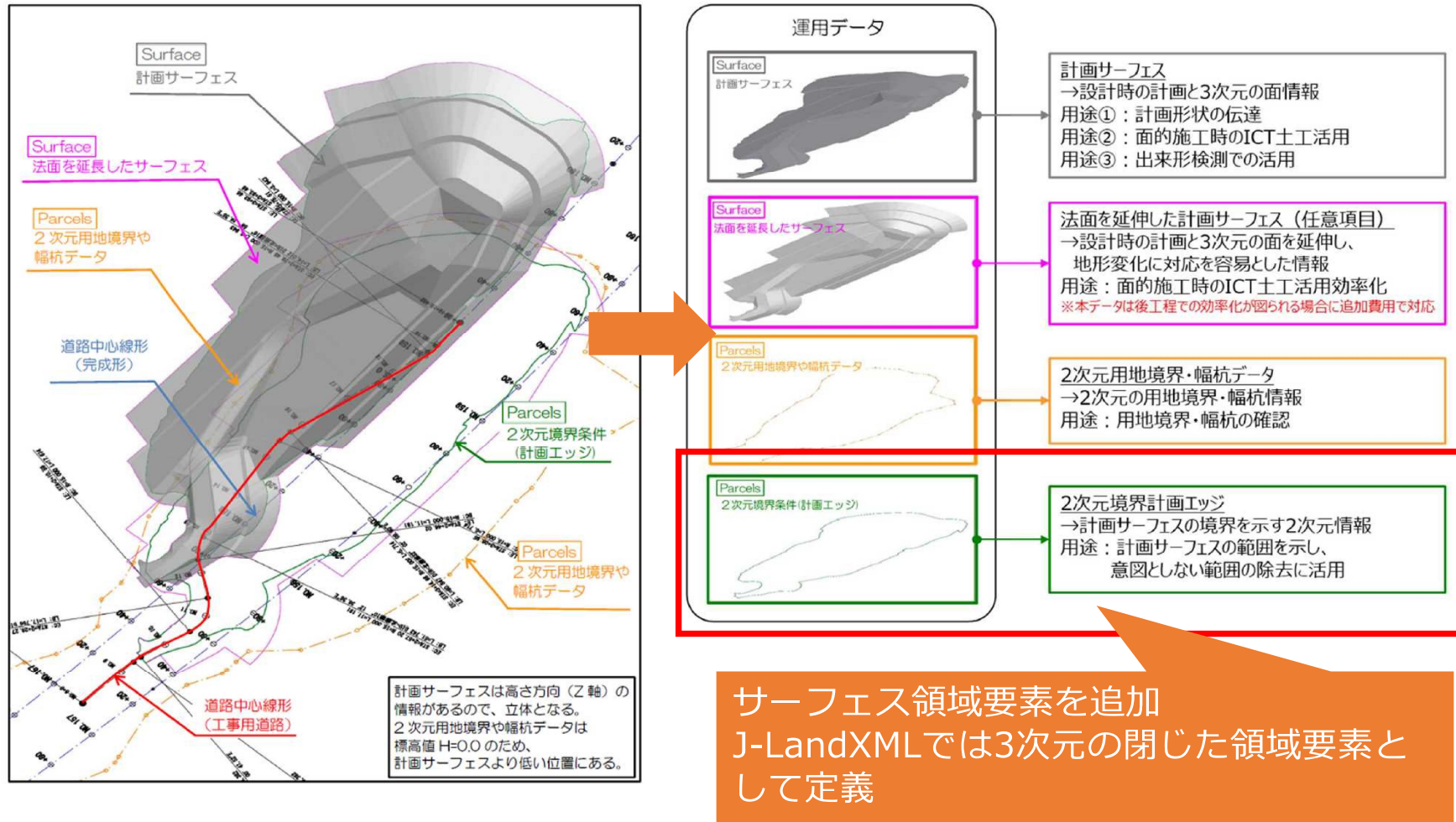
道路予備設計B、詳細設計において設定した幅杭座標の入出力が行えるよう、「座標点」要素に「幅杭座標」を追加しました。



```
<CgPoints name="WidthStakePnts-1" desc="線形 1-幅杭左">
  <CgPoint name="1-K1">
    -134492.609300 -31243.259760
  </CgPoint>
  <CgPoint name="1-K2">
    -134486.259302 -31224.294594
  </CgPoint>
  <CgPoint name="1-K3">
    -134470.004150 -31212.642555
  </CgPoint>
  <Feature name="WidthStakePnts">
    <Property label="alignmentRefs" value="線形 1"/>
    <Property label="type" value="open"/>
  </Feature>
</CgPoints>
```

## ② サーフェス領域要素の追加

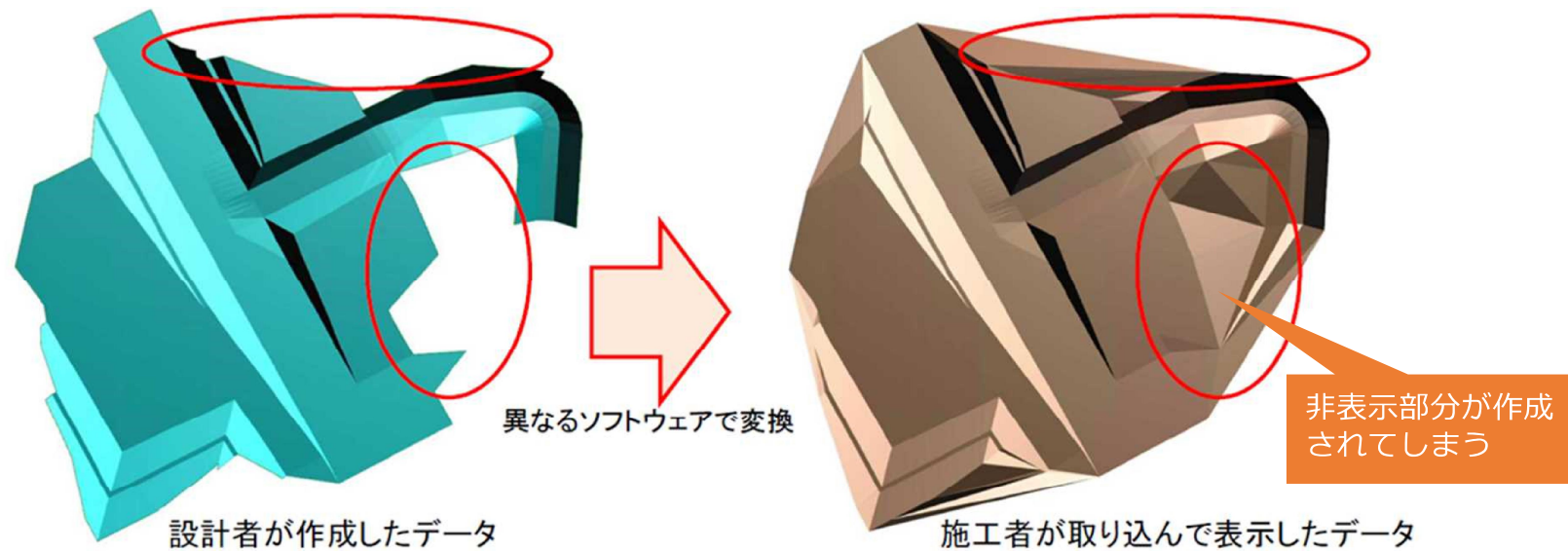
「3次元モデル成果物作成要領（案）」の「附属資料3 3次元モデル成果物作成要領（案）」に基づく3次元モデルの作成資料において、道路土構造で納品が定められているサーフェス領域（サーフェス要素の境界線）要素を追加しました。



### ③ サーフェス要素の非表示属性の追加

オリジナルのLandXML1.2で交換可能なサーフェス（ポリゴン）の非表示属性についてJ-LandXMLでも交換が可能になるよう、属性を追加しました。

非表示属性を利用したデータが流通しているため、この拡張によりデータ交換の精度が高まります。



**【出力側で非表示属性を設定】**

**【読み込み側で非表示属性に非対応の場合】**

従来、J-LandXMLではサーフェス（ポリゴン）の非表示属性を交換対象としていなかったため、使用するソフトウェアにより上記のような不整合が発生する場合がありますが、非表示属性の追加により上記現象が発生しなくなります。

## 2. スケジュール（予定）

2024年4月 Ver.1.6の公開

2024年4月 Ver.1.6のOCF検定開始

2024年9月末 Ver.1.5のOCF検定廃止  
(Ver.1.6でのみ検定)

OCFクレジットに変わります⇒

LandXML1.2 に準じた  
3次元設計データ交換標準（案） Ver.1.6

－ 略称：J-LandXML －

令和6年4月

一般社団法人 OCF

監修：国土交通省国土技術政策総合研究所